

## 「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
数学	教養数学	3年	2	未定

到達目標 ※	社会人に求められる数学的な教養を深めることにより、物事を論理的に分析し、問題解決に活用できる能力を養う。また、得られた情報から正しい判断を下せる力を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	PISAやSPIなどの問題を取り上げ、生徒相互に意見交換をさせながら、演習形式の授業を行う。 【生徒が自ら考える時間を十分に確保する。】

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	推論	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられた情報から論理的に結論を導く。</li> <li>論証の方法について学ぶ。</li> </ul>	定期考査 課題の提出 ノートの提出 授業への取り組み 学習に対する姿勢	真面目に取り組み、課題が提出できているか。  学習した事項が理解できているか。  問題の解法が身についているか。  論理的な試行ができるか。  与えられたデータから必要な情報を得られるか。
5月	論証			
6月	集合	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベン図を活用して問題を解決する。</li> <li>ものの数え方や順序について学ぶ。</li> </ul>		
7月	順列・組み合わせ			
8月		<ul style="list-style-type: none"> <li>濃度や速さなどについての問題について考える。</li> </ul>		
9月	種々の計算			
10月		<ul style="list-style-type: none"> <li>比や割合を理解し、計算力を養う。</li> </ul>		
11月	割合			
12月	資料の読み取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>表やグラフから情報を読み取る能力を養う。</li> </ul>		
1月	総合演習			
2月		<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容全般について、確認のための演習を行う。</li> </ul>		
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。